

おおた社会福祉士会 8 月定例会



映画「イマジナリーライン」 ～難民・移民・市民と監督と共に考える上映交流会～

日 時

2025 年 8 月 9 日 (土)

13 時 30 分～16 時 00 分 (13 時 15 分開場)

参加費

一般 500円

学生 無料

場 所

大田区入新井集会室 大集会室・小集会室

住所:大田区大森北1-10-14 Luz大森4階
交通:JR京浜東北線「大森駅」東口から徒歩5分

ゲスト
スピーカー

さかもと けんしょう

▼坂本 憲翔 監督

▼ミヨー・チョー・チョー 氏

(Stakeholder Adviser Group Asia Pacific)

▼エリザベス 氏

(PRAJ / With Elizabeth)

予告編



「作品のあらすじ」

母親の遺灰を納骨できないまま日々を過ごしていた山本文子。ある日、文子は友人であるモハメド夢の提案をきっかけに、遺灰を海に散骨しようと決意する。そうして母親の故郷、鎌倉へと出向いた2人だったが、その夜突如夢が警察に捕えられ、そのまま入管へと収容されることに……。

「日本の難民について」

昨今、外国人との分断を煽る選挙演説や、強制送還の

ニュースが話題となっていますが、皆さんは日本の難民についてご存じでしょうか？

日本は2024年も他の先進国と比較して極端に低い難民認定率となっています。難民申請中の人や、国に帰られない事情があるにもかかわらず、申請が認められなかった人は出入国管理局(入管)により「収容」や「仮放免」を強いられ、行動を厳しく制限されています。

映画「イマジナリーライン」を通じて、当事者の方と一緒に日本の難民の人権について考えてみませんか？

定 員

80 名 (申込先着順)

申込方法

どなたでも参加できます。参加ご希望の方は、二次元コードあるいは「お名前(ふりがな)」「メールアドレス」「ご所属(任意)」をご記入いただき、メールまたはFAXにて事務局までご連絡ください。

* 収集した個人情報は本イベント事務手続きにのみ使用し、それ以外の目的に一切使用いたしません。

参加申込
二次元
バーコード



<https://bit.ly/4lwhotY>

おおた社会福祉士会事務局(生駒)

メー ル otachikukai@yahoo.co.jp

F A X 03-3774-2955

携帯電話 090-2147-7073

協力

入管問題を考えるソーシャルワーカーネットワーク
アジア太平洋難民移民支援ネットワーク (NPOHR)
仮放免者の会 (PRAJ)

